

電子カルテシステム選定プロポーザルに係る評価基準

1 仕様に関する評価

項目	配点	評価事項	評価基準	評価得点の算出方法	評価方法等
システム仕様の充足状況	25	仕様書に記載する要求事項の充足状況	詳細仕様書に対する回答内容	仕様書の各事項について、次の区分に従い採点し、集計した結果を25点満点に換算した数(小数点第1位を四捨五入)を評価得点とする。  ・対応又は実装している 5点 ・運用・条件付きで対応する 2点 ・カスタマイズを要し、別途費用を要する 1点 ・対応なし又は実装不可 0点	客観評価

2 価格に関する評価

項目	配点	評価事項	評価基準	評価得点の算出方法	評価方法等
価格評価	20	見積価格	システム更新に係る総費用(稼働後5年間の保守運用管理費を含む)の最も安価な者より順に評価を行う。	(最低見積価格／見積価格)×30(小数点第1位を四捨五入)	客観評価

3 提案に関する評価

項目	配点	評価事項	評価基準	評価得点の算出方法	評価方法等
(1)提案資料に係る評価	55	システムの実績	・業務実施にあたり十分な実績を有するか(400床以上の病床数を有する病院における業務実績)  ・北陸地区での導入実績があるか  ・業務遂行体制、進行管理体制等が十分確保されているか	各評価事項について、各選定委員が次の区分に従い採点し、集計した結果の平均点数(小数点第1位を四捨五入)を評価得点とする。  ・非常に優れている 5点  ・優れている 4点  ・妥当である 3点  ・やや妥当性に欠ける 2点  ・妥当性に欠ける 1点	電子カルテシステム選定委員が評価を行う
		システム構成、機能の概要と特徴	・実現方法を具体的に示しており、説得力が十分あるか  ・説明の裏付けとなる実績を持っているか		
		構築体制、スケジュール	・委託期限内に完了できる無理のないスケジュールであるか  ・各工程の業務量は妥当か  ・テスト、リハーサル及び操作習熟研修が十分なされるか		
		現行データの移行	・既存システムのデータ移行範囲が適切であるか  ・データ移行に係る病院職員の負担が少ないか		
		システムの将来性	・法改正や診療報酬改定、データヘルス改革等で発生する新たな施策への対応できるか		
		業務改善・効率化	・提案内容が病院の方針に沿っており、目的にも合致しているか  ・課題の解決方法が十分確認できるか  ・職員の負担軽減に配慮してあるか		
		統計機能による経営改善・研究支援	・経営改善や臨床研究支援に資する診療情報の二次利用は可能か		
		保守体制	保守内容はシステム運用上、必要十分か		
		セキュリティ対策	情報セキュリティに対する対策及び理解はあるか		
		新規導入システム	・専門事業者らしく、自社独自の技術、新しい技術を提案できるか  ・使い易いシステムにするための効果的な考えを持っているか  ・クラウド型システムを提案できるか		
(2)プレゼンテーション等に係る評価		提案内容	・提案資料に基づいた内容であり、分かり易い説明か  ・質問に対する回答が迅速かつ的確か		